

若者からの意見について

(令和4年7月開催の「よしかわ若者会議～私たちの未来のはなし～」から抜粋)

※「よしかわ若者会議」は、第6次吉川市総合振興計画策定における市民参画の一環として発足。
若い世代の市政への関心を高め、広く市政に若い世代の意見を反映することを目的に開催。

質問①	<p>これまでで、あなた自身が漠然とした不安を抱えたときはいつで、そのときに何が支えになったか。</p> <p>または、友人が不安を抱えているように見えたときで、そのときに、その友人は何が支えになっているように見えたか。</p>
意見 1	<p>年金問題等は他人事ではないし、今後、給料が下がってってしまうのではないか等の漠然とした不安はある。</p> <p>大学で不安を抱える分野の授業を受けて知識を付けることや同じような悩みを抱えている友人に相談することで不安が少し和らぐように感じる。</p>
意見 2	<p>高校や大学受験のときに、不安を感じた。最近になってやりたいことが決まったが、当時はやりたいことが決まっていなくて将来のことを決めなければいけなかった。</p> <p>中学で部長のときには、はじめてそのような立場になり、まとめることができるのかと不安になったりすることもあった。</p> <p>大学入学のときには、コロナ禍ということもあり、授業も受けることができるかわからないし、この先どうになってしまうのだろうという漠然とした不安もあった。</p> <p>支えとしては、同じ環境の友人に相談することが支えになったと思う。</p>
意見 3	<p>高校受験のときに、勉強は頑張っているがなかなか偏差値が上がらずに不安を感じた。人と比べてしまうことで不安になったのだと思う。</p> <p>そのときは、友人に相談したり、勉強系のYouTubeを観ることで、それが支えになった。</p>
意見 4	<p>高校受験は失敗してしまい、トラウマになってしまったくらいだった。</p> <p>そのときには、特に意識をしていたわけではないが、目の前の日常を過ごすことで少し気が紛れて乗り越えることができた。</p> <p>大学受験でも、ずっと受験のことを考えていると1年も耐えられないと思うが、学校があるので乗り越えることができていると思う。</p> <p>あまり考えすぎずに、日常でできることで気を紛らわしていた、例えば友人と雑談をするだけでも受験のことが頭から離れる。</p>
意見 5	<p>自分自身のことで不安になるよりも、社会に対して不安を抱えることが多い。</p> <p>環境問題を意識しているので、そのことが多いが、テレビを観ると社会的な問題に対してアプローチしている人がいたり、まだアプローチできていなくても問題意識を持っている人がいることを知ることができる。</p> <p>若者会議など問題の解決に向けて動いている場があるというのは、支えと</p>

	<p>というか、不安を客観視して、解消する機会になっているのではないかと思う。</p> <p>友人の不安については、不安を抱えている友人もいるのかもしれないが、自分が鈍いということもあり、あまり感じ取れていない。友人もそのような様子を出していない。不安に思っていることを周りに出せていないことも問題なのかなと思っている。</p> <p>友人が同じ悩みを見せてくれたのは、唯一受験のときだったのかなと思う。それは、受験シーズンになると、みんなが受験生なのでみんなが同じように不安を抱えているだろうという環境だったからこそ言えるのかなと思う。</p>
意見 6	<p>友人の不安については、同じように感じる。見た目からして、すごく病んでいるという人はあまりいないし、わからないと思う。</p> <p>学校にも来ていて、平然を装っている人の中にも不安を抱えている人はいると思うが、気付くことはできないと思う。</p>

質問②	<p>あなたにとって、親や周りの大人の理解があつて、よかったと感じたことは、いつで、その内容は何か。</p>
意見 1	<p>自分は、興味があるといろいろなことに手を付けてみたくなってしまう。それを理解して、やりたいことをやらせてくれた。</p> <p>ただやらせてくれるだけではなくて、なんでやりたいのかということも聞いてくれた。親と話をすることで自分の考えもまとまり、考えて行動するということが身についたのかなと感じている。</p>
意見 2	<p>親の理解を感じたのは、受験のときで、主に大学受験。両親は大学には行っていなかったが、小さい頃から勉強をする環境を作ってくれていた。</p> <p>高校ではそこまで勉強をしていたわけではないが、行きたい大学が決まると授業料の高い私立の塾や受験費用も出してくれて、両親は大学に行かなくてもいいのではないかと思っているかもしれないが、やりたいと言ったらやらせてくれてありがたいと思っている。</p>
意見 3	<p>なにを決めるにしても、自分に任せてくれる。やる気と覚悟を見せれば、アドバイスはくれて、基本的にはいろいろな面でサポートしてくれる。</p> <p>大学受験以降は、両親以外にも大人と接する機会があるので、両親以外に相談することが増えた。</p>
意見 4	<p>高校生になって1年半くらい経つが、周りの環境が変わったことで、自分の心境の変化に追いつかないように感じていた。そのなかで、自分だけで行動してしまうとどこかで躓いてしまうこともあると思う。そこで両親に相談すると、間違った方向に行きそうになったときに正しい道に戻してくれるような、気付かせてくれるようなことがあった。</p>
意見 5	<p>フィンスイミングとボートをやっているが、2つの競技をやることを両親は応援してくれた。1つのことをやるように言うのではなく、いろいろなことを経験することに対して、後押しをしてくれた。</p>